

教育理念・教育目的・教育目標

教育理念

本校は、人々が健康な生活を営むために必要な、地域医療の担い手として活躍できる質の高い看護師を育成することを責務としている。

看護は、人間と環境の相互作用における生活にかかわり、最適な健康状態に達するのを援助する働きであり、健康の保持増進、疾病の予防、疾病からの回復、尊厳を保った安らかな死へ寄与することを目指した行為である。

その目的を達成するために、科学的基盤に立脚した専門的知識・技術を用い、多職種と協働して、現在及び将来にわたり、人々の日常生活を整えることを通して、健康に貢献することのできる看護実践者の育成を目指す。

教育目的

変化する社会、保健・医療・福祉の状況に看護師として対応できるように、学生が人間性豊かな感性をもち、道徳的倫理的価値を形成するよう支援する。

教育目標

- 1 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として捉えるとともに、生活者として深く理解できる。
- 2 人々の多様性を理解し、共感できる豊かな人間性と倫理的態度を培う。
- 3 人々の健康状態やその変化に応じた看護を実践するための基礎的知識・技術・態度を身につける。
- 4 人々の健康課題に対応するために、科学的根拠に基づいた臨床判断と課題解決のための看護実践能力を身につける。
- 5 地域社会の人々の健康に関するニーズに対応する一員として、看護職が果たす役割と責任を理解し、多職種と連携・協働できる基礎的能力を身につける。
- 6 看護専門職として成長し続けるために、より質の高い看護を探求する姿勢を身につける。